

様式第25号 (別表第7関係)

別表第7の区分		24						
対象作業工程名		第6号						
局所排気を行うべき物質の名称		鉱物性粉じん						
局所排気装置の配置図及び排気系統を示す線図		別添図面1のとおり						
フード	番号	1		2				
	型式	開閉式 外付け式 (側方、下方、上方) レシーバー式		開閉式 外付け式 (側方、下方、上方) レシーバー式		開閉式 外付け式 (側方、下方、上方) レシーバー式		
	制御風速 (m/s)	1.0		1.0				
	排风量 (m <sup>3</sup> /min)	40		40				
	フードの形状、寸法、発散源との位置関係を示す図面	別添図面2のとおり						
局所排気装置	装置全体の圧力損失 (hPa) 及び計算方法	9.8 計算方法は別紙のとおり						
	ファン前後の速度圧差 (hPa)	1.47		ファン前後の静圧差 (hPa)		8.33		
設置ファン等の仕様	排風機	最大静圧 (hPa)	14.7		ファン型式	タ - ホ ラ ジ ア ル リ ミ ッ ト ロ ード エ ア ホ イ ル コ シ ロ ッ コ 遠 心 軸 流 斜 流 ア キ シ ャ ル (ガイドペーン(有、無)) その他 ( )		
		ファン静圧 (hPa)	7.35					
		排风量 (m <sup>3</sup> /min)	80					
		回転数 (rpm)	1200					
		静圧効率 (%)	65					
		軸動力 (kW)	1.5					
ファンを駆動する電動機	型式	全閉型	定格出力 (kW)	2.2	相	電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	回転数 (rpm)
					3	200	50	1500
空気清浄装置	定格処理风量 (m <sup>3</sup> /min)		100		圧力損失の大きさ (hPa)		(定格値) 2.94 (設計値) 1.96	
	除じん装置	前置き除じん装置の有無及び型式	①(型式) 重力沈降室 ) 無					
		主方式	3過除じん方式		粉じん取出方法	車のついた容器に粉じんを落とし取り出す		
		形状及び寸法	別添図面のとおり		粉じん落とし機構	①(自動式) ②(手動式) 無		
集じん容量 (g/h)	200							
排ガス処理装置	ガス中に液を分散させる方式 ガス・液ともに分散させる方式 液中にガスを分散させる方式 吸着方式 その他 ( )			吸収液又は吸着剤	水 水酸化ナトリウム 消石灰 アンモニア水 硫酸 活性炭 その他 ( )		処理後の措置	再生・回収 焼埋没業者 廃棄物処理業者への委託処理 その他

備考

- 「別表第7の区分」の欄には、当該局所排気装置に該当する別表第7の項の番号を記入すること。
- 別表第7の24の項の局所排気装置にあっては、「対象作業工程名」の欄に粉じん障害防止規則別表第2の号別区分を記入すること。
- 「フード」の欄には、各フードごとに番号を記入し、型式については該当するもの(外付け式のフードにあっては、吸引方向)に○を付するとともに、所要事項を記入すること。
- 「設置ファン等の仕様」の欄の排風機のうち、「最大静圧」以外は、ファンの動作点の数値を記入すること。「ファン型式」の欄は、該当するものに○を付すること。
- 別表第7の13の項の局所排気装置にあっては、「空気清浄装置」の欄は記入を要しないこと。また、同表の14の項又は24の項の局所排気装置にあっては、「空気清浄装置」の欄のうち「除じん装置」の欄のみ記入すること。
- 「空気清浄装置」の欄のうち「排ガス処理装置」、「吸収液又は吸着剤」及び「処理後の措置」の欄は、該当するものに○を付すること。
- 「空気清浄装置」の欄のうち排ガス処理装置については、その図面を添付すること。
- この摘要書に記載しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。